

設備機器		一般的耐用年数	メンテナンス周期	
受水槽	FRP製	15～20年	架台を含む鉄部塗装 3～5年 外板塗装 10～12年	
	鉄筋コンクリート製(地下式)	30～50年	内部補修(クラック、鉄筋露出他) 5～10年 内部コーティング5～10年	
高置水槽	FRP製	15～20年	受水槽に準ずる	
ポンプ	給水 揚水 消火	陸上型	15～20年	オーバーホール(分解整備) 5年 更新時には運転・制御機器も含む
		水中型	8～12年	更新
	汚水	水中型	5～8年	更新(点検・整備3～5年)
	排水	水中型	8～10年	更新(点検・整備3～5年)
配管類	給水 排水 消火	亜鉛めっき鋼管	10～20年	劣化箇所の部分補修 5～10年 管更生を行う場合は、10～15年位までに
	給水 排水	塩ビライニング鋼管	20～25年	劣化箇所の部分補修 5～10年
	給水 排水	硬質塩化ビニール管	15～30年 (設置場所により異なる)	同上 外部(雨水管など)配管は塗装10～12年 振動等による故障(該当の都度)
	給水	ポリエチレン管	15～30年	劣化箇所の部分補修 5～10年
	排水	コーティング鋼管	20～25年	同上
	給湯	銅管	15～20年	同上
	汚水	鋳鉄管	25～30年	同上
衛生器具	陶製	便器、洗面台、流し、タンクなど	20～40年	通常清掃
	FRP製	ユニットバス・トイレ、洗面具など	15～20年	同上
	ほうろう製	浴槽、台所器材など	20～30年 (使用状況による)	水洗パッキン等は5年周期で取り替えた方がよい ほうろうの剥離に注意
	ステンレス製	浴槽、台所器材など	20年	通常清掃

※旧形式の水槽は、更新時等には耐震上の改善や衛生上の改善が必要となります。